

令和元年度事業総括 報告書

事業項目

1. いしなぐ福祉会事業について
2. そよ風の家事業について
3. そよ風の家（短期入所）事業について
4. いしなぐ（多機能型事業所）事業について
5. ピーターパン事業について

事業の総括（概要）

1. いしなぐ福祉会の事業について

事業項目

- | | | |
|--------------|------------------|-------------------|
| 1.事業の目的 | 2.法人の事業 | 3.事業経営の基本理念 |
| 4.本年度事業の基本方針 | 5.組織図 | 6.役員及び評議員の定数 |
| 7.職員定数 | 8.理事会及び定時評議員会の開催 | |
| 9.監査の実施 | 10.本年度の重点事項 | 11.事業経営の財資源に関する事項 |
| 12.業務分掌 | | |

事業実施等の概要

上記、いしなぐ福祉会の事業項目全般を踏まえ、特に支障なく実施・推進することができたと思慮する。

法人の事業、そよ風の家経営、そよ風の家短期入所の経営、いしなぐ（多機能型事業所）の経営、ピーターパンの経営や財政面において特に支障なく事業を推進することができた。又、利用者の支援等に関しても支援計画や個々のニーズに基づき実施し、活動できたものと思慮致します。

重点事項に掲げた財政面においても特に支障なく予算の範囲で運営することができた。収益については人件費、修繕費、備品等購入に充てる積立金を計上することができた。又、事業所の公的役割や人的・物的機能においても一定の地域貢献ができたものと思慮する。

そよ風の家とそよ風の家短期入所事業については、利用者のニーズと目的に沿った活動を推進することができたと考えています。

本年度はインフルエンザの感染がなく、利用者の家族や職員の対策と心掛けが感染者ゼロの成果と思います。今後も支援の充実と健康管理を図っていきたい。

また、本年度末からの「新型コロナウイルス」が全国を震撼させ、日本全国に発出された「緊急事態宣言」に基づき本事業所においても3週間ほ

ど利用自粛を要請せざるをえない状況になり、利用人数はほぼ半数となる。

自粛を行った利用者には、厚労省の指針に基づき 1 日 2 回の健康確認などを電話で行い状況把握を行うこととした。

そのことによって日常の活動が縮小され、利用報酬に関連する収入の減額が生じた。

当市においても感染者が発生したにも関わらず感染拡大にいたらず、利用者の健康が維持され「緊急事態宣言」の解除を迎えることができた。

2.そよ風の家事業について

事業項目

1.基本方針	2.事業運営の重点事項	3.ゆとりある暮らし	4.プライバシーの保護	5.健康管理	6.食事サービス	7.安全管理	8.日課表	9.年間行事予定
--------	-------------	------------	-------------	--------	----------	--------	-------	----------

事業実施の概要

令和元年度、グループホーム「そよ風の家」入居者人数女子 10 人、男子 4 人、計 14 人が利用。

日中は全員が「いしなぐ」を利用し、日中活動を生活介護事業、就労継続支援 B 型事業を利用し、それぞれの利用者が充実した活動を行うことができたと思慮する。

ゆとりある生活を基本に、生活全般を支援するうえで個々のニーズや情緒面、利用者間への配慮が常に必要とされる。利用者皆がホームでの生活にも慣れ、安定した生活リズムにおいてそれぞれの生活が行われている中、時おり利用者間のトラブルなどもありながら気心が知れる仲間として共同生活を行っている。

又、支援体制として、世話人・生活支援員、夜間支援従事者、父母、事業所、医療機関との連携を行いつつ、日常生活の支援を行うと共に健康面や清潔面においても、事業所での定期検診や個々の定期受診等の支援を行う。

休日の余暇活動では、地域行事への参加や買い物、育成会活動への参加、カラオケなどを楽しみながら過ごしている状況にあります。

危機管理においては、災害避難訓練を定期に実施し、利用者の安全管理や防災器具等の自主点検に努めた。

3.そよ風の家（短期入所）事業について

事業項目

1.基本方針 2.事業運営の重点事項 3.事業内容 (1)住環境の提供 (2)食事管理 (3)健康管理 (4)服薬管理指導 (5)夜間の相談支援 (6)緊急時の対応(7)利用者の定員 4.支援職員体制 5.日課表 6.年間行事予定

事業実施の概要

短期入所事業については、グループホームと同様、本人を取り巻く諸事情におけるニーズが高まり、個々の利用頻度や人数も増えている状況であり、部屋の稼働率も高まり有効に活用されたことと思います。

事業計画及び支援体制については、事業項目に沿ってサービスと同性介護を基本とし、利用者の皆さんに支障なくニーズに沿った支援・サービスを提供し、一定の評価と利用がなされたものと思慮致します。

4.いしなぐ（多機能型事業所）事業について

事業項目

1.事業の目的

1.事業の目的

2.職員に関する事項

1 職員定数

職員の支援体制の連携強化に関する事項

1. 支援体制に関する事項

職員の資質向上に関する事項

1.施設長関係研修 2.職員、利用者支援関係研修
3.事務等関係研修、他

会議等に関する事項

1. 職員会議（毎月） 2.支援会議（毎月） 3.ケース会議（毎月）
4.各事業別事業計画 5.個別支援計画、6.個別支援記録
7.モニタリング 8.各班の支援計画、9.個別支援計画の検討、反省

3.利用者の支援に関する事項

① 理念に関する事項 ②個別支援計画に関する事項 ③雇用システム、人間関係、社会の仕組みに関する事項 ④職場実習に関する事項
⑤防災・交通安全関係 ⑥重度利用者に対する支援 ⑦地域行事に関

する事項 ⑧自立生活訓練・学習に関する事項

4.多機能型事業の内容

1.生活介護

2.就労継続支援B型

- ①公園班（公園等管理作業、他）、②園芸班（園芸作業） ③工芸班（木工作业、さをり織り作業）

事業実施の概要

年間事業計画に基づき、上記項目の事業内容に沿った活動を特に支障なく実施することができた。

利用者支援に関しては、担当職員が作成した個別支援計画案を各作業班の職員、更に全職員で計画内容の検討を行い、サービス管理責任者の修正・確認を得て承認され作成される。その過程を得て作成された個別支援計画を全職員で共有し、年度はじめの三者面談（利用者、父母・家族、担当職員）において更に検討・修正を加え、支援計画の内容を共通理解し、サービスを実施、活動を行う。また、短期、長期の目標を掲げ、上半期、下半期のモニタリングを行い、支援経過と目標達成などの評価・支援に努めた。

また、支援過程においては、個々の状況変化に応じて父母などとの連携を随時行い、支援内容の充実・向上に努めた。

生産活動全般に関する事項については、活動の結果、予定した収入目標を上回り、工賃・賞与の支払いも予定どおり支給することができた。

公園班、園芸班の外勤作業では、名護市などから委託された作業で、主に除草作業やトイレ清掃、ゴミ拾などハードな面もある状況において、利用者、職員が一体となり、利用者個々のペースに配慮しながら取り組むことができた。

さをり織り作業、木工作业においては、製品の完成度が高く、充実した製品作りに努めることができた。完成した製品の販売についても自家販売や委託販売などを行い売上の向上を図ることができた。一方、本年度は名護市福祉まつりが「新型コロナウイルスの拡大感染防止」の影響で中止になったが年間の売り上げにおいては特に大きな差異はなく収支への影響はなかった。

また、本年度からメモリアルパークの屋外管理作業を受託し、年間96万円余の委託契約のもと、比較的ゆるやかな作業内容である為、さをり織り作業班、木工作业班、生活作業班が合同で作業を行っている。外に出での作業を楽しみにするなど作業意欲等の向上にも繋がっている。また、委託金においては各班に配分されることによって個々の工賃が増え、働く喜びに繋がっ

ている。

また、毎月1回活動されているさをり織りのボランティアの皆さんには年間を通して作品作りの協力をいただき大きな力を頂くことができ感謝したい。年末の忘年会には一緒に会食などを行い、楽しい時間を過ごすことができた。ボランティアの皆さんの活動が本年度13年を経過し、今後も継続して応援をお願いしたいと考えています。

生活介護事業においては、リハビリ、レク活動、歩行訓練・機能訓練や読み聞かせ、創作的活動等や、さをり織り作業への参加などの諸活動を行うとともに定期、または必要に応じ病院への引率を行うなど、比較的ゆるやかな日課を過ごしている。一方、創作的活動をとおして作られた封筒や小物作品がホテルの粗品として使われ収入を得ることができた。

また、医師、看護師による定期訪問での健康管理も行い、充実した活動ができたと思慮する。

5. ピーターパン事業について

事業項目

- | | | | |
|----------|--------|--------|-----------------|
| 1.事業の目的 | 2.支援方針 | 3.利用日時 | 4.日中一時支援サービスの内容 |
| 5.月別行事計画 | | | |

事業実施の概要

事業開始から12年。現在（元年度）の利用登録者数17人、職員体制3人（常勤2人）。

活動内容においては、学習指導、おやつ作り、屋外活動、送迎サービス、誕生会等を行い、利用者のニーズに沿って活動を行っている。

利用者の安全管理、健康管理等については、家庭との連携を行い、利用者への支援とサービス提供に努めることができた。

また、経営、運営面においても、利用人数の大きな変動もなく事業経営を行うことができ、障害児（者）をとりまく地域環境において一定のニーズに貢献できたことと思慮する。

今後も対象者の皆さんに有効利用して頂く為に、事業の啓発を図るとともに、家庭、学校、地域と情報共有に努め、個々の自立に役立てる支援体制とサービスの充実を図っていきたい。

令和2年6月17日（水）
社会福祉法人いしなぐ福祉会
理事長 島袋紀男

1. 利用者に関する事項

① 入退所の状況（令和元年度）

本年度内における利用者の入退所の状況は、下記のとおりである。

	入 所	退 所
男	2	1
女	4	0
計	6	1

② 月別在籍状況（令和2年3月31日現在）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男	31	31	31	31	31	30	30	30	30	31	31	31
女	29	29	29	29	30	30	30	30	30	30	30	30
計	60	60	60	60	61	60	60	60	60	61	61	61

③ 月別皆勤者数（令和2年3月31日現在）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男	18	17	20	12	18	16	17	13	18	17	16	15
女	21	19	19	15	20	20	22	11	20	19	18	19
計	39	36	39	27	38	36	39	24	38	36	34	34

④ 退所者の状況（令和2年3月31日現在）

	就業	介護等給付費支給解除	介護等給付費支給変更	計
男	0	1	0	1
女	0	0	0	0
計	0	1	0	1

⑤ 年齢別状況（令和2年3月31日現在）

	18～24	25～29	30～34	35～39	40以上	計
男	4	1	3	0	23	31
女	4	3	1	0	22	30
計	8	4	4	0	45	61
割合	13%	7%	7%	0%	73%	100%

⑥ 原因別分類（令和2年3月31日現在）

	仮死 出産	難 産	熱性 疾患	先天性 疾患	周生 期異常	黄 疸 重 症 新 生 児	原因 不明	脳 梗 塞	計
男	0	0	0	4	0	0	24	3	31
女	0	0	0	5	0	0	25	0	30
計	0	0	0	9	0	0	49	3	61

⑦ 重複障害別分類（令和2年3月31日現在）

	肢 体	聴 覚	視 覚	言 語	内 部 疾 患	て ん か ん	精 神 障 害
男	7	0	0	4	0	6	0
女	2	1	1	3	0	3	2
計	9	1	1	7	0	9	2

⑧ 地域別状況（令和2年3月31日現在、請求市町村地域別）

	名 護 市	金 武 町	本 部 町	宜 野 座 村	大 宜 味 村	今 帰 仁 村	恩 納 村	国 頭 村	東 村	計
男	25	0	2	1	1	0	0	1	1	31
女	18	5	3	1	0	1	1	0	1	30
計	43	5	5	2	1	1	1	1	2	61

2. 職員に関する事項

① 職員研修（令和元年度）

《所内》

実施月	研修会名	講師	参加職種	参加人員	研修日数	研修内容
R1 5	職員所内研修		全職員	14人	9日	個別支援計画の検討
R1 6	職員所内研修	消防本部	法人全職員	26人	1日	緊急法講習会
R1 9	職員所内研修		全職員	14人	9日	個別支援計画 モニタリング（上半期）
R1 10	職員所内研修		全職員	14人	5日	各事業の上半期の反省、評価、見直し
R1 11	職員所内研修		全職員	14人	1日	言葉の理解が難しい 利用者の疑似体験
R2 2	職員所内研修		全職員	14人	5日	各事業の年度の反省、 評価・令和2年度の事業計画の作成、検討。
R2 3	職員所内研修		全職員	14人	9日	個別新計画 モニタリング（下半期） 令和2年度個別支援計画の作成、検討。

《県内及び県外》

実施月	研修会名	主催者	場所	日数	参加職種	参加者	研修内容
H31 4	職員全体会議	事業所	所内	1日	法人全職員		年度初めの周知
R1 6	算定基礎説明会	日本年金機構	名護市民会館	1日	経理課長 事務員	比嘉美智子 金城ナエ	行政説明
R1 6	沖縄県知的障がい者福祉協会職員研修	沖縄県知的障がい者福祉協会	北谷町	1日	支援課長 生活支援員	宮城教綱 備瀬春奈	現場実習
R1 6	沖縄県法人監査セミナー	沖縄県社会福祉協議会	沖縄県総合福祉センター	1日	支援課長 経理課長	宮城教綱 比嘉美智子	行政説明
R1 7	ハローワーク研修	ハローワーク	名護市ハローワーク	1日	支援課長	宮城教綱	職業相談説明
R1 7	苦情解決セミナー	沖縄県	沖縄県総合福祉センター	1日	支援課長 経理課長 事務員	宮城教綱 比嘉美智子 金城ナエ	研修

R1	7	第42回てんかん基礎講座	日本てんかん協会	大阪府	2日	職業指導員 (2名)	玉城慎吾 岸本誠斗	講演・講習
R1	7	就労支援事業所連絡会	北部福祉事務所	北部合同庁舎	1日	支援課長	宮城教綱	サービス管理者研修
R1	7	沖縄県相談支援従事者初任者研修	おきなわ障がい者相談支援ネットワーク	浦添市てだこホール	2日	職業指導員 生活支援員 (2名)	松田文代 手登根勇 平良渉	サービス管理者講習
R1	8	令和元年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程	沖縄県社会福祉協議会	県総合福祉センター	2日	職業指導員	岸本誠斗	人材研修
R1	8	ハローワーク研修	ハローワーク	名護市ハローワーク	1日	支援課長	宮城教綱	講習
R1	10	安全運転管理者講習	沖縄県公安委員会	名護市民会館	1日	支援課長	宮城教綱	講習
R1	10	沖縄県社会福祉大会	沖縄県社会福祉協議会	沖縄県コンベンションセンター	1日	理事長	島袋紀男	式典 講演
R1	10	サービス管理責任者研修	北部福祉事務所	北部合同庁舎	1日	支援課長	宮城教綱	研修
R1	10	強度行動障害研修会	特定非営利活動法人ペアサポート	宮古島	2日	支援課長 職業指導員 (2名)	宮城教綱 松田文代 大城貴洋	講演・講習・実践
R1	10	沖縄県サービス管理責任者研修	おきなわ障がい者相談支援ネットワーク	沖縄産業支援センター	2日	生活支援員 職業指導員 (2名)	松田文代 手登根勇 平良渉	サービス管理者研修
R1	11	サービス管理責任者スキルアップ研修	北部福祉事務所	北部福祉事務所	1日	支援課長 職業指導員	宮城教綱 松田文代	サービス管理者研修
R1	11	地域生活支援拠点推進研修	北部福祉事務所	北部福祉事務所	1日	支援課長 経理課長	宮城教綱 比嘉美智子	行政説明

R2	11	沖縄県障害者虐待防止・権利擁護研修	沖縄県手をつなぐ育成会	沖縄県総合福祉センター	1日	経理課長 生活支援員	比嘉美智子 比嘉理奈	行政説明 講演
R1	12	業務自動化セミナー	(株)オキコム	オキコム2階	1日	経理課長 事務員	比嘉美智子 金城ナエ	講習
R2	1	苦情解決セミナー	沖縄県社会福祉協議会	県総合福祉センター	1日	職業指導員 (2名)	塩崎貴洋 岸本誠斗	講演
R2	1	九州地区知的障害者福祉協会九州大会	沖縄県社会福祉協議会	ロワジールホテル	2日	生活支援員 (2名)	備瀬春奈 比嘉理奈	各分会研修
R2	2	障害者支援連絡会	名護市	名護市民会館	1日	支援課長 経理課長	宮城教綱 比嘉美智子	研修
R2	2	沖縄県知的障害者教育福祉就労研究大会	沖縄県手をつなぐ育成会	県総合福祉センター	1日	支援課長 生活支援員	宮城教綱 備瀬春奈	講演
R2	2	福祉協会職員研修会新年会	沖縄県社会福祉協議会	ムーンビーチホテル	1日	支援課長	宮城教綱	研修会 新年会
R2	2	北部圏内障害者自立支援連絡会議	北部福祉事務所	北部福祉合同庁舎	1日	支援課長	宮城教綱	研修
R2	2	虐待防止ワークショップ研修	名護市	名護市労働福祉センター	1日	サービス管理責任者	平良渉	研修

3. 本年度中に実施した主な行事

4月	1日 11日 24日	創立30周年セレモニー 三者面談（個別支援計画についての父母及び扶養義務者） さをり織り縫製ボランティア受け入れ
5月	18日 22日 27日 30日	社会見学（黒糖工場） さをり織り縫製ボランティア受け入れ 名護特別支援学校実習生受け入れ（6月7日まで） 監事監査
6月	4日 8日 13日 18日 26日 27日 27日 28日	ジンバブエ（ジャナグルコンサート） 救急法講習会 いしなぐ福祉会第1回理事会 避難訓練 さをり縫製ボランティア受け入れ いしなぐ福祉会第2回理事会 いしなぐ福祉会定時評議員会 ティーボール大会
7月	22日	さをり織り縫製ボランティア受け入れ
8月	1日 9日 28日	福祉体験実習受け入れ（高校生 15名） 定期健康診断 さをり織り縫製ボランティア受け入れ
9月	19日 25日 28日	嘱託医による問診 さをり織り縫製ボランティア受け入れ ゆうあいスポーツ大会
10月	19日 21日 23日	バーベキュー 名護特別支援学校現場実習生受け入れ（1名25日まで） さをり織り縫製ボランティア受け入れ
11月	2日 14日 25日 27日 28日 28日	琉リハ出店 実地指導 名護市民劇参加 避難訓練 さをり織り縫製ボランティア受け入れ いしなぐ福祉会第3回理事会

12月	18日 19日 27日	さをり織り縫製ボランティア受け入れ ボウリング大会・忘年会 仕事納め
1月	6日 9日 11日 22日 27日	仕事始め・新春の集い 生年祝い 餅つき大会 さをり織り縫製ボランティア受け入れ 沖縄中央学園施設実習生受け入れ（11名 2月21日まで）
2月	26日	さをり織り縫製ボランティア受け入れ
3月	1日 25日 27日	ぬぶいていーだ研修受け入れ（5名 4月3日まで） さをり織り縫製ボランティア受け入れ いしなぐ福祉会第4回理事会

4. 施設開放事業等の実施状況 (地域との交流状況等)

4月	24日	さをり織り縫製ボランティア受け入れ ボランティアを受け入れ、技術の向上を図る。また製品化することにより収入を増やし、工賃としての還元を多くする。
5月	22日 27日	さをり織り縫製ボランティア受け入れ 名護特別支援学校高等部現場実習生受け入れ（6月7日まで） 自己の生活経験の拡大を図り、働く喜びと自信を持たせ、職場における生活に必要な基礎知識、技術、態度を養う目的で行われる。職場実習生を受け入れ利用者の自己啓発と親睦を図る。
6月	4日 13日 26日 27日	ジンバブエ（ジャナグルコンサート） ジンバブエの子供達の歌や踊り、関わり等を通して、利用者との親睦を深め、異文化の伝統を肌で感じる。 いしなぐ福祉会第1回理事会 さをり織り縫製ボランティア受け入れ いしなぐ福祉会第2回理事会
7月	22日	さをり織り縫製ボランティア受け入れ
8月	1日 28日	福祉体験学習受け入れ（高校生 15名） 福祉に興味を持つ高校生を受け入れ障害者を取り巻く様々な課題を勉強してく機会とする。 さをり織り縫製ボランティア受け入れ
9月	25日	さをり織り縫製ボランティア受け入れ
10月	21日 23日	名護特別支援学校高等部現場実習生受け入れ（11月2日まで） さをり織り縫製ボランティア受け入れ
11月	28日 28日	いしなぐ福祉会第3回理事会 さをり織り縫製ボランティア受け入れ

12月	18日 19日	さをり織り縫製ボランティア受け入れ ボウリング大会、忘年会 利用者の1年の労をねぎらう。
1月	9日 22日 27日	生年祝い 生まれ年を迎える友の喜びを皆で、分かち合い激励するとともに、これまで温かく見守ってくださった方々に感謝し、一步成長する節目とする。 さをり織り縫製ボランティア受け入れ 沖縄中央学園施設実習生受け入れ（11名 2月21日まで）
2月	26日	さをり織り縫製ボランティア受け入れ
3月	1日 25日 27日	ぬぶいていーだ研修受け入れ（5名 4月3日まで） 当事業所の日課を体験すると共に利用者の皆さんとの関わり、支援面でのスキルアップ、または事業所との親睦を図り障害者支援の連携に繋げていく。 さをり織り縫製ボランティア受け入れ いしなぐ福祉会第4回理事会